

市の考えを問う 一般質問

9月15日・16日・17日の3日間行われた一般質問の主な質問（Q）と答弁（A）の概要を掲載します。



ボランティアによるミシン操作学習

Q 「子育て・教育日本一」を目指して

金泉婦貴子 議員



A 創意工夫のある教育活動を展開する

- 質問一** 本市における特色ある学校づくりの取組は。
- 二** 学校生活で児童生徒のやる気を引き出すには。
- 三** 特色ある学校づくりのための各校への予算配分の考え方は。
- 四** 日本一を目指すとしたら、どのような取組を考えるか。
- 答弁一（教育委員長）** 各学校では目指す学校像を設定し、取り組んでいる。例えば、福祉を重点に豊かな心を育む活動、異年齢集団の交流を通じた思いやりの心を育む活動、生徒の自主性の育成に重点を置いた活動などである。
- 二** 教師や保護者からの自尊感情や自己有用感を高める働きかけが重要である。ほかにも、野外体験や就労体験活動は、積極性や連帯感を得られ、やる気を引き出す取組として有効である。
- 三** 各学校にヒアリングをして予



中学校の部活動

- 算配分をしている。今年度は寄附金を主な財源に部活動応援経費を配当した。
- 四** 各校の持つ強みを生かし、教職員が一丸となって日本一を目指すような学校づくりに向けて各校長への啓発を図る。
- ◎その他の質問
- 一** 児童生徒の健康管理について
- 二** プレミアム付き商品券の販売について

Q 学校教育の観点から部活動について

内野 嘉広 議員



A 生徒の成長に欠かすことができない教育活動の一つである

- 質問一** 学校教育における部活動の位置付けについて。
- 二** 市内中学校の部活動の現状は。
- 三** 外部指導者の活用について。
- 四** 「生徒の自主的活動」としての部活動について。
- 答弁一（教育委員長）** 中学校での部活動は、成長にとって欠かすことのできない教育活動の一つである。どの中学校でも教育的効果を十分理解している。
- 二** 各中学校には運動部と文化部が設置され、平均加入率は88・1％である。生徒数の減少に伴う教員数の減少により、存続が難しい状況が生じている中学校もある。
- 三** 部活動外部指導者設置要綱で、市内に在住、在勤又は在学し、実技に関し活動又は指導経験を有するなどの資格を定め、教員以外で専門的技術及び指導力を備えた外部指導者を設置している。平成26年度は、全体で20人であった。
- 四** 部活動は、自発的・自主的能力を開花させる絶好の機会である。今後も教育的配慮のもとに生徒の自主的活動が図られるよう、各中学校を指導する。
- ◎その他の質問
- 一** 地域産業活性化の拠点づくりについて
- 二** 実効性のある空き家対策について